

1. 大阪医科大学・大阪薬科大学・関西大学 医工薬連携の会

2012年から、関西大学学長の主導の下、大阪医科大学、大阪薬科大学、関西大学の三大学の研究者が集い、研究シーズを披露し合うことで先生方の研究交流を促進し、共同研究につながっていくことを目的として「医工薬連携研究会」を年2回開催しています。大学を挙げて医療の基盤を支える「ものづくり」の重要性の発信や「メディカルポリマー」の実用化を推し進める活動を展開しています。

2016年4月22日(金)

場所：関西大学 千里山キャンパス



「生理食塩水で瞬時にゲル化するDNA素材」
関西大学 化学生命工学部 准教授 葛谷明紀

2016年9月20日(火)

場所：大阪医科大学 本部北キャンパス



「細胞挙動を制御可能な刺激応答性ポリマーの創製と細胞培養基材への応用」
関西大学 化学生命工学部 助教 河村暁文

2. 第21回 関西大学先端科学技術シンポジウム

本年第21回目を迎える「関西大学先端科学技術シンポジウム」では、種々のプロジェクト研究について、1年間の成果を発表しています。本学理工系の研究状況を知っていただくと同時に、本学との新たな産学官連携のきっかけとなる場となっています。

このたび、2016年度文部科学省「私立大学研究ブランディング事業」に、本学の事業「『人に届く』関大メディカルポリマーによる未来医療の創出」が選定されたことに伴い、プロジェクトメンバーによる「特別セッション」を開催しました。

2017年1月19日(木)

場所：関西大学 千里山キャンパス



「研究ブランディング事業内容紹介」および
「生分解性スマートポリマーの設計と癒着防止材としての応用」
関西大学 化学生命工学部 教授 大矢裕一



「動的架橋を利用したスマートメディカルポリマーの創製」
関西大学 化学生命工学部 教授 宮田隆志



「肺高血圧症診断技術の研究」
関西大学 システム理工学部 教授 宇津野秀夫



「2つの違う『医工連携・産学連携』を一気通貫に進めるために〜
〜新規医療機器・材料の実用化がゴール!〜大阪医科大学の取組〜」
大阪医科大学 胸部外科学 専門教授 根本慎太郎

3. 第3回 戦略研究総合センター研究交流懇談会

本年度の研究交流懇談会では、学内研究者間での研究領域の垣根を越えた融合領域の創成をめざし、現在進行している5つの私立大学戦略的研究基盤形成支援事業と、今年度から始まった私立大学研究ブランディング事業(以下、「ブランディング事業」という。)から演者を選出し、それぞれの研究に関するトピックスを講演し、異分野研究の相互理解を深めました。特にブランディング事業の講演では、申請から採択に至るまでのプロセスについて重点的に講演し、採択が非常に難しいとされるブランディング事業にどのようにアプローチしていけば採択されるのか、研究者達の注目を集めました。

2017年2月24日(金)

場所：関西大学 千里山キャンパス



「私立大学研究ブランディング事業『関大メディカルポリマー研究ユニット』の選定について」
関西大学 化学生命工学部 教授 大矢裕一

4. 第五回 四私大合同生命科学シンポジウム

「四私大合同生命科学シンポジウム」は、関西の四私大(関西大学・関西学院大学・同志社大学・立命館大学)の生命科学系学部・研究科が合同で、日本の生命科学分野の活性化をめざして、年に1回開催しています。

2017年3月7日(火)

場所：関西学院大学 上ヶ原キャンパス

「数理・情報による生命科学の新たな潮流」

【ブランディング事業関連の講演】



「力学モデルに基づく循環器系疾患治療用デバイスの最適化と機能評価」
関西大学 システム理工学部 准教授 田地川勉

【ブランディング事業関連のポスターセッション】



「力学モデルに基づく未破裂脳動脈瘤治療用多孔薄膜カバードスタントの開発」
関西大学 理工学研究科 システム理工学専攻 稲田篤



「平成28年度文部科学省 私立大学研究ブランディング事業選定『人に届く』関大メディカルポリマーによる未来医療の創出」
関西大学 先端科学技術推進機構 コーディネーター 山本拓

関大メディカルポリマーシンポジウム (予告) 2017年3月14日(火) 関西大学梅田キャンパス KANDA Me RISE ホール(8階)

■ 基調講演

「先端バイオマテリアル研究から誰もが使うデバイス技術へ」
東京大学大学院工学系研究科 教授 石原一彦

■ 研究紹介・関西大学

「生分解性スマートポリマーの設計と医療応用」
化学生命工学部 教授 大矢裕一

「視線移動情報を用いたHMD型視野検査システム：医工連携による事業化へのアプローチ」
システム理工学部 教授 小谷賢太郎

「生体に学ぶポリマーバイオマテリアルの開発」
化学生命工学部 教授 岩崎泰彦

「術後の創部痛緩和を目的とした麻酔薬担持キチンゲルの開発」
化学生命工学部 教授 田村裕

「軟骨再生に向けたペプチドハイドロゲル足場の設計」
化学生命工学部 教授 平野義明

■ 研究紹介・大阪医科大学

「なぜ大阪医科大学が関わるのか？ 実用化を意識した医工・産学連携に向けて」
胸部外科学 専門教授 根本慎太郎



(関西大学梅田キャンパス)